



Example Report

日田市 石松邸

●在来工法(木造)  
(株)天領木

■企業DATA

- 所在地/本社/大分県日田市大字渡里衣織手1464  
大分店/大分市大道町2-6-13
- 設立/平成23年2月 ●資本金/300万円
- HPアドレス/ <http://www.t.kirin.ne.jp/>

問合せ先 ☎(0973)28-5090(本社)  
☎(097)545-0540(大分店)

事例  
レポート

■建築DATA

- 家族構成/大人2人+子ども3人
- 敷地面積/206.11㎡(62.34坪)
- 延床面積/138.49㎡(41.89坪)
- 予算/2,300万円

地域型住宅ブランド化事業住宅

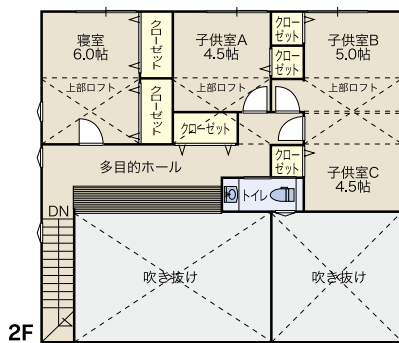
日田杉の浮づくりの床と漆喰を用いた  
絆と自然素材とエコに包まれた家づくり。



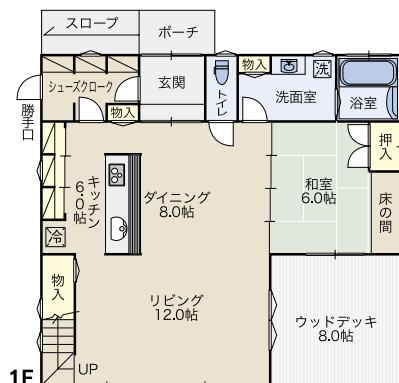
●大きな軒を設けた玄関まわり。家族5人の車2台から自転車までがすっぽり収まる。



●南に大きく傾斜した片流れの屋根が印象的な石松邸



また共働きのご夫婦が効率よく生活できるように、お子さんたちが安心して過ごせるよう、2階のホールには、リビングに臨む書斎兼勉強スペースを配置。ご主人がパソコンを操る傍らで子どもたちが本を読んだり、勉強したり…。いつも家族5人が触れ合える住まいになっています。



また共働きのご夫婦が効率よく生活できるように、お子さんたちが安心して過ごせるよう、2階のホールには、リビングに臨む書斎兼勉強スペースを配置。ご主人がパソコンを操る傍らで子どもたちが本を読んだり、勉強したり…。いつも家族5人が触れ合える住まいになっています。

家族の絆を第一に考えた  
明るく風通しの良い間取り

片流れの屋根と大きな軒のあるアプローチが特徴的な石松邸。玄関を入り、格子の引き戸を開けると伸びやかな空間が現れます。

「家族が集まるスペースを中心に明るく風通しの良い家にしたかったんです」とご夫婦がおっしゃる通りに、吹き抜けのリビングと和室が広がりのある間取り。L型のこの空間からウッドデッキが連なり、デッキには第2リビングとして活用できるよう屋根とフルオープンテラス窓が配されています。南面に設けた窓からは風と陽光が降り注ぎ、明るく風通しの良い住まいです。さらに2階のホールには、リビングに臨む書斎兼勉強スペースを配置。ご主人がパソコンを操る傍らで子どもたちが本を読んだり、勉強したり…。いつも家族5人が触れ合える住まいになっています。



●一男、二女、ご夫婦の家族5人が仲良く暮らす石松邸。



●屋根の傾斜を利用した吹き抜けのリビング。床と梁に自然味がある。



●L字に並ぶ和室とLDK。南に窓を設け、風通しと日当たりが良い。



●2階のホールに設けた長いカウンター。4人が余裕で並べる広さがある。



●玉砂利を敷き固めた床と日田杉の上がり框を用いた玄関。右手には大容量のシューズクロークと家族用の玄関がある。

## 住むべき家を得た喜びに包まれた天領木との出会い

日田杉の浮づくりの床、漆喰壁、土佐和紙の天井を採用した石松邸は、天領木の技とセンスを遺憾なく発揮した住まいです。  
ご夫婦が天領木と出会ったのは、

奥様のご友人のひと言がきっかけでした。他の住宅メーカーと仮契約しながら進まない家づくりの中、「良い家があるよ」と内覧会へ。ひと目で気に入った奥様は、翌日にはご主人と再び訪れたのでした。「多くの住宅を觀ましたが、心から住むべき家に出会えた思いでした。子どもたちも”この家が良い”と。そのひと言



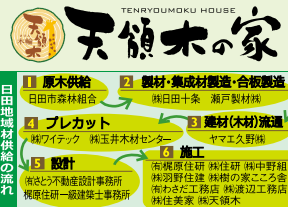
●2階の子ども部屋は勾配天井を活用したロフト付き。将来、2つに区切ることもできる。

が大きかったです」とご夫婦。子どもたちが床に寝転ぶ様子に、「理想の家“を思い描けたのだそうです。「子どもたちが風邪を引かなくなりました」と話す奥様の傍らで、無邪気に伸び伸びと過ごす3人の子どもたち。天領木の家は家族の絆を深め、子どもたちの健康と情操を大きく育み地球にも優しい家なのです。



●雨天でもバーベキューができるデッキ。

## “触れる、感じる、包まれる。木の癒しのある毎日”の木育をテーマに、日田杉を用いた想いが伝わる家づくり



年輪を活かした『浮づくりの床』をはじめ、漆喰壁や障子、和紙を取り入れた自然素材の家づくりを進める天領木。なかでも木材においては高品質の日田杉を用い、床から建具、キッチン台、収納まで丁寧に手作業で製作しています。天領木では、日田杉活用住宅として国の認可を受けた『天領木の家』を通し、地域型住宅ブランド化事業を推進しています。